



平成 28 年度 9 月補正予算の概要

1 概要

■ 一般会計

平成 28 年度 9 月補正予算額 5 億 1, 284 万 5 千円
 平成 28 年度 9 月補正後予算額 391 億 3, 492 万 7 千円

▷ 歳出

減債基金積立金 4 億 5, 900 万 円
 地域包括ケアシステム構築事業費 1, 000 万 円
 福祉センター管理運営費 626 万 1 千円
 介護保険事業費 169 万 4 千円
 私立保育所施設整備助成費 1, 500 万 円
 私立保育所運営等助成費 1, 020 万 円
 私立幼稚園等助成費 823 万 8 千円
 学校給食センター管理費 245 万 2 千円

▷ 歳入

地域包括ケアシステム構築支援補助金（県補助金） 1, 000 万 円
 介護ロボット等導入支援事業交付金（国庫補助金） 169 万 4 千円
 小規模保育改修費等支援事業補助金（国庫補助金） 1, 333 万 3 千円
 業務効率化推進事業補助金〔ICT化〕（国庫補助金） 765 万 円
 私立幼稚園就園奨励費補助金（国庫補助金） 205 万 9 千円
 前年度繰越金 4 億 7, 810 万 9 千円

■ 介護保険特別会計

平成 28 年度 9 月補正予算額 6, 177 万 7 千円
 平成 28 年度 9 月補正後予算額 80 億 3, 758 万 1 千円

▷ 歳出

介護保険償還金 5, 865 万 5 千円
 介護給付費準備基金積立金 312 万 2 千円

▷ 歳入

介護給付費準備基金繰入金 5, 865 万 5 千円
 過年度分地域支援事業包括支援等交付金追加交付 312 万 2 千円

■ 国民健康保険特別会計

平成 28 年度 9 月補正予算 4, 928 万 2 千円
 平成 28 年度 9 月補正後予算額 129 億 2, 323 万 1 千円

▷ 歳出

国保償還金 4, 928 万 2 千円

▷ 歳入

財政調整基金繰入金 4, 928 万 2 千円

■ 水道事業会計（継続費）

平成28年度9月補正予算	1億7,000万	円
平成28年度9月補正後予算額	5億1,030万	円

▷ 事業内容

新小瀬中継建設工事において大規模災害時の停電等に備えての自家用発電設備を追加する。

2 主な事業

■ 減債基金への積立て 4億5,900万円

決算剰余金の1/2を積立

■ 地域包括ケアシステム構築事業 1,000万円

本市は今後10年間で後期高齢者数が急速に増加することが予想されます。高齢者が健康寿命を可能な限り維持し要介護状態にならないよう、また、要介護状態の進行を抑制するため、介護予防事業を推進し、

- ・ 要介護状態や認知症になっても安心していきいきと生活することができるまちづくり
- ・ 高齢者を含む住民と関係機関における自立支援の理念の共有
- ・ 地域包括ケアシステムの構築に向けた推進体制の強化

を行う必要があります。

そこで、これまで様々な取り組みを行ってきましたが、さらに、「自立支援事業の拡充と補完」「認知症施策の更なる推進」「住民活動の更なる発展」を核として、2025年にあるべき地域包括ケアシステムの構築に向けた準備を進めます。

- ・ 地域の実態把握（各種アンケート調査）
- ・ 自立支援に資する介護予防事業の検証
- ・ シンポジウム、地域でのワークショップの開催
- ・ 「まちかど保健室」の設置

高齢化率の高い地域において、気軽に介護や健康の相談ができる施設。次のような機能を持った施設をあすか野介護予防拠点施設内に設置します。

- 相談スペース（負担の少ない介護方法やサービスの利用方法紹介など）
- 交流スペース（地域コミュニティの活性化）
- 健康体操教室（コグニサイズ教室、脳の若返り教室、いきいき体操等）

- ・ 「認知症支え隊」の養成

認知症サポーター養成講座受講生を対象にスキルアップ講座を行い「認知症支え隊」を募る。

- ・ 認知症ケアに関する研修会・フォーラムの開催

▷ 財源：地域包括ケアシステム構築支援補助金（県補助金）1,000万円

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

補正予算については、生駒市財政課（田島） ☎0743-74-1111(内線 271)

地域包括ケアシステム構築事業は、生駒市地域包括ケア推進室（田中） ☎0743-74-1111(内線 489)